

江東区「中東情勢対策特別資金」 売上高・売上総利益・営業利益 減少申告書にかかる確認書

本確認書は、江東区「中東情勢対策特別資金」の申込に際して、金融機関のご担当者様が記載する様式です。事業者様が江東区「中東情勢対策特別資金」を申込する際に作成する江東区「中東情勢対策特別資金」売上高・売上総利益・営業利益減少申告書を確認し、ヒアリングの上で、下記の記載欄を全て記載してください。

【金融機関ご担当者様記載欄】

1. 中東情勢の変化によって事業活動に影響を受けている具体的な状況

- ・当社は住宅リフォーム工事会社である。消費者の節約志向の高まりやリフォーム費用の急騰から、住宅リフォーム工事の延期やキャンセル（前月 1 件）が見られ、受注件数が減少傾向にある。加えて、資材運搬費や燃料費、さらに人件費も上昇しており、収益を圧迫している状況にある。
- ・原油価格の上昇や円安の進行により、建築資材や住宅設備機器の価格が上昇している。特に塩ビ配管、塗料、接着剤等の石油関連製品は概ね前年比 5～15%上昇し、サッシ・ドア等について前年比 5～10%程度仕入価格が上昇し、工事原価を押し上げている。

2. 中東情勢が売上高・売上総利益・営業利益に与えた具体的な数値状況

- ・直近 3 か月の売上高は約 1,660 万円となり、前年同期の売上高約 1,750 万円に対し、約 90 万円（5%）減少している。また、資材価格上昇により営業利益も前年同期比で 2 割程度減少（350 万円⇒270 万円）している。
- ・特に直近 1 か月については、例年であれば 5～6 件程度受注していたリフォーム案件が 3 件程度に減少しており、月間売上高も前年同月比で約 20%減少する等受注環境は厳しさを増している。

3. 本融資資金の具体的な資金使途及び貸付後の返済見通し

- ・借入資金は、資材価格上昇に伴う仕入資金や外注費支払に充当する。
- ・当社は、江東区を中心とした地域密着営業により安定した取引基盤を有し、既存顧客からの紹介案件やリピート案件を継続的に受注している。
- ・今後は、新規顧客の開拓や収益管理のさらなる強化を図る予定である。これらを通じて、借入後も営業キャッシュフローによる返済が十分可能と見込んでいる。

【金融機関確認欄】

江東区「中東情勢対策特別資金」売上高・売上総利益・営業利益減少申告書を確認の上で、本様式を作成し、中東情勢による影響を受けていることを確認しました。

令和 年 月 日

金融機関・支店名： ○○○○信用金庫○○支店

支店長名： ○○ ○○

印